

4月は始めどき！

# 国試の本を揃えよう





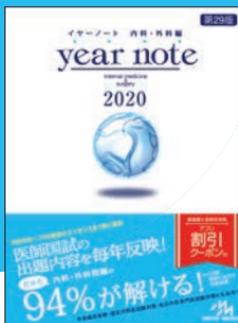
→ p.24

→ p.26

メディックメディアでは、医学生のバイブルと呼ばれる「イヤernote」をはじめ、多くの医師国家試験の対策書籍を発行しております。その中でもとくに人気の高い3シリーズについて、人気のヒミツや上手な使い方を紹介します。これから買おうか迷っている人、すでに持っているけれど、どう使って良いのか分からない人は、まず「どんな本なのか」を知るところからはじめてみてください。きっと、これまでより上手に使いこなせるようになりますよ。

# イヤート2020 内科・外科編

## 全国8割以上の 医学生が持っている!

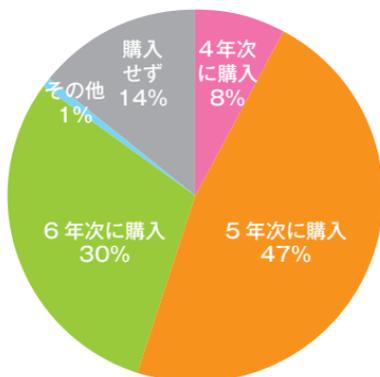


- 第29版 A5判 3,684頁
- 定価(本体24,000円+税)
- 2019年3月発行

### 『イヤート』とは

『イヤート』は約90%の医学生が所有しているとも言われ、「国試のバイブル」として愛用いただいております。その理由のひとつが「青字」。『イヤート』では、過去に国試で問われた内科・外科の知識をほぼすべて記載しており、それを青字で示しています。だから、国試で狙われた範囲が一目で分かるのです。国試情報がここまで徹底して反映されているのは『イヤート』だけ!

### 5年生までに『イヤート』を買う人が半数以上!

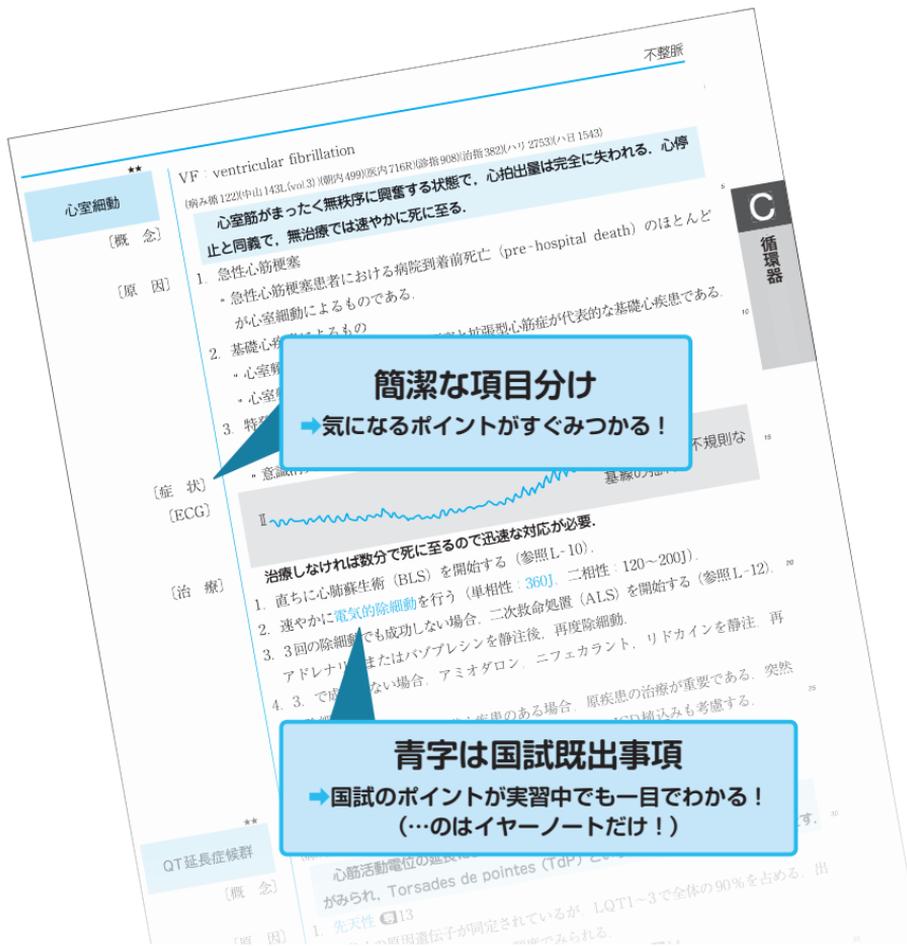


全国の半数以上の医学生が5年次までに『イヤート』を購入しています。なぜなのでしょう。5年生までにあること、それは「実習」です。実習開始時期は4年生の秋頃から5年生の7月くらいが大半です。実習開始にあわせて、『イヤート』を購入する人が多いんですね。実習で、「こちらが担当患者さんね」と突然言われたとき、『イヤート』で担当患者さんの疾患をサッと確認!などによく使うそうです。

第112回医師国試受験生  
3,422人を対象とした小社アンケート結果

# イヤernoteは国試でできている!

だから、「イヤernote」で国試の内科・外科問題の**94%**が解けた!  
(2018年2月の112回国試を2017年発行のイヤernote2018で分析)



先輩達の「イヤernote」の  
使い方をwebで公開中!



詳しくは「yearnote.com」で検索

yearnote.com 検索